

第3回  
第3期中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画  
策定委員会（書面審議）  
【概要説明】

令和5年2月

## 1 書面審議期間

第3回第3期中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画（以下「計画」という。）策定委員会の書面審議期間は下記のとおりです。

期間：令和5年2月1日（水）から 令和5年2月9日（木）まで

## 2 議 事

### 【協議事項】

#### （1）「第2回第3期計画策定委員会」議事録の中間市ホームページ掲載について

「第2回第3期計画策定委員会」においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面にて審議を行ったところでございます。つきましては、協議結果を下記のとおり本市ホームページに掲載してよろしいかお伺い致しますので、承認の可否を別添「採決用紙」にご記入ください。

※協議結果につきましては、今回の資料と併せて送付させて頂いております。

#### 【ホームページ掲載内容】

①第2回第3期計画策定委員会 資料

②第2回第3期計画策定委員会 協議結果

※ 協議結果：「3議事」の委員名をA委員、B委員で表記

### 【協議事項】

#### （2）第3期計画（素案）について【資料1】

第2回の計画策定委員会にて配布しました「第3期計画骨子（案）」に基づき、大きく7つの章に分けておりました素案を以下のとおり掲載しております。

#### 第1章 計画策定にあたって P.3

1	計画策定の背景・目的	P.3
2	地域福祉とは	P.5
3	計画の位置づけ	P.6
4	計画の期間	P.9
5	計画の策定体制	P.10

第2回の会議資料【資料3】と同様の内容です。

## 第2章 中間市の現状と課題 P.13

1 統計からみた中間市全体の現状	P.13
2 市民意識調査からみた現状	P.23
3 社会福祉法人・事業所ヒアリング調査からみた現状	P.31
4 校区まちづくり協議会の取り組み	P.39

最新の情報に基づき、統計データなどからみる中間市の現状を掲載しております。また、第1回の会議資料【資料2】の市民意識調査、会議資料【資料3】の社会福祉法人・事業所ヒアリング調査、そして第2回の会議資料【資料1】の校区まちづくり協議会ヒアリング調査のそれぞれの結果を掲載しております。これらをもとに地域福祉における現状及び様々な課題を洗い出しております。

## 第3章 計画の基本方針 P.68

### 1 計画の基本理念 P.68

第2期計画において、すべての市民が、住み慣れた地域で互いを尊重し助け合いながら、地域の課題を自分の問題として捉え、自分らしく暮らし続けることができるまちをめざして「笑顔あふれる地域（まち）づくり」を基本理念としました。

第3期計画においても、基本理念はそのままとしております。

### 2 計画の基本目標 P.68

基本理念の実現に向けて、次の3項目を基本目標とし、目標の達成を目指します。

基本目標1	みんながつながる「なかま」
基本目標2	みんなが安心して暮らせる「なかま」
基本目標3	みんなが心豊かになれる「なかま」

### 3 重層的支援体制整備に向けた取り組み P.69

人々がもつ様々なニーズが複雑化していることにより、子ども・障がい者・高齢者・生活困窮者の分野だけでの支援体制では対応が困難となっております。そのため、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する重層的支援体制整備事業に係る今後の取り組みについて、掲載しております。

#### （1）相談支援事業 P.70

相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的に相談を受け止める包括的支援相談窓口の設置又は体制づくり

#### （2）参加支援事業 P.70

各相談支援機関のコーディネートの養成

(3) 地域づくり事業 P.70

世代や属性等に捉われず全ての住民が出会い参加できる場や居場所の創出

(4) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 P.70

自ら支援を求めることが困難な方や等に対して、訪問支援等継続的な支援

(5) 多機関協働事業 P.70

行政だけでなく他の公的機関、地域団体・事業所等連携し、様々な方面から支援を行う体制づくり

4 施策体系図 P.71

基本理念及び基本目標を達成するための推進施策とその具体的施策を体系図で表しております。

第4章 施策の展開 P.74

基本目標1	みんながつながる「なかま」	P.74
-------	---------------	------

1 思いやりの心を育てる P.74

(1) 福祉意識の醸成 P.74

すべての市民が福祉に関心をもち、人権を尊重し合うことができることが必要です。

市民	福祉や人権に関心をもち正しい知識を身につけましょう。
関係団体等	福祉や人権について考える学習の場等をもうけましょう。
社協	福祉についての研修会等を開催します。
中間市	福祉や人権教育の推進や福祉に対する意識啓発を行います。

2 心とところをつなぐ交流の促進 P.76

(1) ふれあいの充実 P.76

日ごろから住民同士のあいさつ・声かけ等交流・ふれあいがより活性化する必要があります。

市民	住民同士であいさつや声かけをし、地域の行事等に参加しましょう。
関係団体等	住民参加型の行事や、住民の居場所づくりを企画しましょう。
社協	多様な人々が関わる交流の場づくりを支援し、地域福祉の担い手を育成します。
中間市	校区まちづくり協議会等が行う居場所づくり等の活動を支援します。

### 3 地域で支え合うネットワークの強化 P.78

#### (1) 地域のネットワーク体制の充実 P.78

地域住民と民生委員・児童委員、各種団体等、社協等が連携し、地域のネットワーク体制を整える必要があります。

市民	自治会や校区まちづくり協議会に関心をもち、参加しましょう。
関係団体等	地域の集まり等に参加し、民生委員・児童委員等と地域の福祉情報を共有しましょう。
社協	地域のネットワークの構築・強化のために関係団体を支援します。
中間市	校区まちづくり協議会や民生委員・児童委員等地域団体の支援を図ります。

基本目標2	みんなが安心して暮らせる「なかま」	P.80
-------	-------------------	------

#### 1 防災・防犯体制の整備 P.80

##### (1) 災害時や緊急時の支援体制の強化 P.80

災害対策のために防災意識の向上や避難支援体制の強化といった地域の防災力を高める必要があります。

市民	日ごろから備蓄品の準備や避難所等の確認などをしましょう。
関係団体等	定期的な避難訓練を実施し、要援護者等の把握をしましょう。
社協	災害ボランティアセンターの運営訓練の実施や、防災の研修会を開催します。
中間市	ホームページやハザードマップ等で防災啓発を行い、また要援護者支援のための体制整備に努めます。

##### (2) 防犯体制・交通安全対策の推進 P.81

地域の防犯・交通安全意識を高め、犯罪や事故の被害に遭わないようにする必要があります。

市民	防犯知識や交通マナーを身につけ、被害に遭わないようにしましょう。
関係団体等	不審者や危険箇所等の情報を共有し、また、学校、警察等と連携して防犯活動や交通安全対策を進めましょう。
社協	防犯意識の啓発、防犯・交通安全活動を推進します。
中間市	警察や地域の情報を住民に提供し、また、ふるさとみまわり隊の活動を支援します。

## 2 住みよい住環境づくり P.83

### (1) 誰もが暮らしやすい環境の整備 P.83

高齢者や障がいのある方等が生活しやすいよう公共施設や住環境等を整備する必要があります。

市民	高齢者、障がいのある方等が利用しやすい生活環境づくりを心がけましょう。
関係団体等	危険箇所の情報提供や環境を守るための呼びかけをしましょう。
社協	福祉用具の貸与等障がいのある方への支援や福祉教育の推進を実施します。
中間市	道路や市営住宅、公園等を整備し、誰もが生活しやすい環境づくりを進めます。

## 3 サービスを利用しやすい環境づくり P.85

### (1) 相談支援体制の整備 P.85

多様なニーズに対応するため、相談支援体制を充実させる必要があります。

市民	相談窓口の地域を身につけ、積極的に活用しましょう。
関係団体等	地域で困っている人がいたら、話を聞いて必要に応じて相談窓口につなぐなどしましょう。
社協	相談支援体制の整備だけでなく、アウトリーチ支援等も行います。
中間市	各種相談窓口で情報共有して、必要な支援を提供できるように体制を整えます。

### (2) 情報提供体制の充実 P.86

福祉に係る制度やサービスといった情報を、誰でもわかりやすいように情報提供する必要があります。

市民	広報紙やホームページ等の情報を確認し、必要に応じて地域の方と情報共有しましょう。
関係団体等	提供するサービス等をわかりやすく、積極的に発信しましょう。
社協	社協だよりやパンフレットにより、地域福祉の情報を提供します。
中間市	広報紙やホームページを活用し、また、多様な方のニーズにあった情報発信を心がけます。

#### 4 サービス向上の仕組みづくり P.88

##### (1) 福祉サービスの充実 P.88

住民、社会福祉施設、ボランティア等が連携し、利用者のニーズに対応した適切なサービスを提供する必要があります。

市民	福祉サービスに関心をもち、サービスについて意見等を積極的に伝えましょう。
関係団体等	サービス提供者や民生委員・児童委員等は、研修会等に参加してサービスの向上に努めましょう。
社協	福祉サービスの提供に加え、福祉事業の発展等に取り組みます。
中間市	個別計画に基づきそれぞれの分野における福祉サービスの充実に図ります。

##### (2) 権利擁護体制の充実 P.89

虐待やDV等の被害に遭わないためにも、権利擁護の啓発や相談窓口を充実させる必要があります。

市民	すべての人の人権を尊重し、虐待等に気づいたら公的機関に通報しましょう。
関係団体等	必要に応じて成年後見制度や日常生活自立支援事業等の利用に繋げましょう。
社協	権利擁護のための講演会や学習会を開催します。
中間市	社協等関係団体と連携し、権利擁護の普及や虐待防止の啓発を行います。

##### (3) 生活困窮者への自立支援の充実 P.91

生活困窮者の早期発見及び自立支援に向けた支援が必要となります。

市民	地域とのつながりを大切にし、必要に応じて相談窓口を活動しましょう。
関係団体等	気軽に相談できる環境づくりに努め、必要に応じて関係機関に相談しましょう。
社協	食糧支援や貸付事業等自立支援を行います。
中間市	自立相談支援事業等支援制度の充実に努めます。

#### (4) 自殺対策を視野に入れた支援の充実 P.92

自殺が社会全体の問題であり、我が事として誰も自殺に追い込まれることのない取り組みを行う必要があります。

市民	悩みを抱えている人は相談し、周りの人の異変に気づいたら声をかけましょう。
関係団体等	必要に応じて関係機関や相談窓口へつなぎましょう。
社協	ゲートキーパー研修等を受けた職員を配置するなど、相談支援の充実を図ります。
中間市	関係機関とのネットワークを強化し、また、自殺対策に係る周知・啓発を実施します。

基本目標3	みんなが心豊かになれる「なかま」	P.94
-------	------------------	------

#### 1 地域での福祉活動への参加促進 P.94

##### (1) 地域団体活動の促進 P.94

民生委員・児童委員といった地域団体の活動がより活性化するために、活動の支援が必要となります。

市民	地域団体等を活用し、できる範囲で参加・協力をしましょう。
関係団体等	地域団体で連携し、地域課題の解決に向けた取り組みを実施しましょう。
社協	地域活動のリーダー役を育成するための研修会等を実施します。
中間市	地域団体等の活動を周知し、活動に対しての支援に努めます。

##### (2) 地域福祉を担う人材の確保や育成 P.95

ボランティアやNPO等に参加する人材を育成する必要があります。

市民	地域で行われていることに関心をもち、参加しましょう。
関係団体等	ボランティアに参加するきっかけづくりや、参加者の育成を図りましょう。
社協	ボランティア活動に係る情報提供や、活動の意義等を伝える取り組みを進めます。
中間市	ボランティアセンターを中心にボランティアの育成・支援に努めます。



## 2 こころもからだも健康増進への取り組み P.97

### (1) 健康づくり・介護予防の促進 P.97

住民一人ひとりが心身ともに健やかに暮らし、働くことができるまちづくりが必要です。

市民	個人の健康に対する意識を高め、健康づくりの習慣化を行いましょ う。
関係団体等	地域で健康に関するイベントや話し合いの機会をつくりましょ う。
社協	いきいきサロンの開催等健康づくりや介護予防の推進を図りま す。
中間市	住民の健康づくりの支援や介護予防事業の充実に取り組みます。

### (2) 生きがいづくりの促進 P.98

地域住民が「生きがい」をもって暮らしていく必要があります。

市民	様々な行事に参加する等地域の中で生きがいをもつことができ る機会を探しましょう。
関係団体等	地域の方が生きがいをもつことができるような機会を設けまし ょう。
社協	様々な地域福祉活動を通じて、生きがいづくりを促進します。
中間市	住民の健康づくりの支援や介護予防事業の充実に取り組みます。

## 第5章 社会福祉協議会の取り組み（地域福祉活動計画） P.102～P.124

中間市が計画する地域福祉計画の基本理念「笑顔あふれる地域（まち）」と3つの基本目標をもとに、地域福祉を推進するための行動計画である地域福祉活動計画を掲載しております。

地域の生活課題解決のために、「断らない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの仕組みづくりをすることとしております。また、これらの支援を通して、中間市社会福祉協議会が中心となり、人、場、財源で支えることとします。

なお、具体的な取組につきましては、第4章で掲載のある「社会福祉協議会の取り組み」の内容の詳細を掲載しております。

## 第6章 地方再犯防止推進計画 P.128～P.131

平成28年12月、「再犯の防止等の推進に関する法律」が成立・施行されたことに伴い、本市では、犯罪をした者等が再び罪を犯すことがなく社会の一員として復帰・再出発できることを目的として、今回「地方再犯防止推進計画」を策定しております。

市としての具体的な取組として、就労・住居の確保、また、高齢者や障がいのある方につき

ましては、その人に応じて必要な保険医療や福祉サービスの提供といった支援を行います。また、関係機関・団体と連携して犯罪をした者が必要な支援を受けられる体制づくりを行います。

## 第7章 計画の推進 P.134

- |              |
|--------------|
| 1 計画の推進体制    |
| 2 計画の点検・評価体制 |

今後、市民、地域・関係団体、社会福祉協議会、中間市がそれぞれどのような役割として計画を推進していくか、また、計画の点検や評価方法について掲載しております。

### 【協議事項】

#### (3) 第3期計画（案）に関する市民意見の提出手続〔パブリックコメント〕の実施について【資料2】

市民意見の提出手続（パブリックコメント）は、※『中間市基本的な計画等に対する市民意見の提出手続に関する要綱』第1条に基づき実施いたします。

募集期間については、令和5年2月15日（水）から令和5年3月14日（火）までの30日間となっております。

## 3 その他

第4回計画策定委員会の開催につきましては、令和5年3月中旬を予定しております。